

# わくわく・ドキドキセミナー

主催 美容あいち刈谷支部

※美容あいち刈谷支部とは刈谷・知立地区の美容室の組合です。

日時 平成26年11月24日(月)

受付13時～ 開始13時30分～

会場 知立リリオコンサートホール(全席自由席)

知立市中町中132番地(0566)85-1133

会費 2,000円(同伴の小中高生1名まで無料)

わくわくタイム 13:30～

## 朝倉さや

民謡日本一 山形娘

民謡日本一の歌唱力、山形弁+よく笑う明るいキャラクターで大反響を呼んでいる。

2013年1月1日、テレビ朝日「あの名曲を方言で熱唱!

新春 全日本なままりうたトーナメント」出演。



(<http://asakurasaya.com/index.html>)

ドキドキタイム 14:30～

**人間が学ぶものは全て自然の中にある。**

**舞台は地球だ!! 講師：田中正人**



<http://www.east-wind.jp/>



田中 正人(プロアドベンチャーレーサー)

1993年第1回日本山岳耐久レースで優勝し、それがイベントプロデューサーの目に留まり、レイドゴロワーズ・ボルネオ大会に間寛平チームとして出場。日本人初完走を果たす。以降、8年間勤めた会社を辞め、プロアドベンチャーレーサーに転向。数々の海外レースで実績を作り、国内第一人者となる。

**美容あいち刈谷支部加盟店にてチケット販売中**

<http://www.geocities.jp/kariyasibu/>

## 朝倉さや

1992年6月29日生まれ、山形県出身。

ひいおばあちゃんや、母が民謡が好きだった影響で小学2年生から本格的に民謡を習い始め、小学4年生から三味線も習い始める。民謡日本一に2度輝き、18歳で上京。2012年、Crystal KayやJUJU、東方神起、モンスターハンター主題歌など著名アーティストを手掛ける音楽プロデューサーsolayaと出会い、オリジナル曲の制作を開始。動画サイト上では、「残酷な天使のテーゼ」「創聖のアクエリオン」などの楽曲に三味線を取り入れ民謡調、また山形弁にアレンジして歌唱、話題に。2013年1月1日、テレビ朝日「あの名曲を方言で熱唱！新春 全日本なまりうたトーナメント」出演。その後も日本テレビ「ZIP!」TBS「はなまるマーケット」「情報7days ニュースキャスター」テレビ朝日「モーニングバード!」YBC山形放送「ピヨ卵ワイド430」など、デビュー前から、TV・CM・ラジオ・新聞など60を超えるメディアで紹介・特集が生まれ、民謡日本一の歌唱力、山形弁+よく笑う明るいキャラクターで大反響を呼んでいる。

2013年4月5日、誰もがもつふるさとへの愛情、想いをしたためた泣き歌、自身の作詞・作曲による「東京」でデビュー。週間USEN HIT インディーズランキングでは初登場2位、翌週には1位を記録！またamazon mp3 歌謡曲ベストセラーランキングでは「東京」「東京（山形弁 ver.）」が1位、2位を独占。新星堂インディーズチャート6位、オリコンインディーズ シングルランキング9位、また山形県内CD shop、各書店では続々と1位を記録、CDセールスは1万枚を超え異例の売り上げを記録している。

## 田中正人

### パタゴニア・エクスペディション・レース

600kmの道なき道を、8日間ほぼ不眠不休で、自分の足とカヤックと自転車で駆け抜ける。牙をむく大自然。降り続く雨は選手の体温を奪う、激流となっていく手を阻む。なぜそこまで、あきらめたら、楽になる、でも残るのは悔いやむ気持ちだけ、だったら前に進む事を。自らの限界は自分だけが決める事ではない。到達点に見えたものは…



### アドベンチャーレースとは『人間力が試される場』である

アドベンチャーレースは個々の体力はもちろん、チームで協力してゴールを目指すため、コミュニケーション能力やチームワークが必要になってきます。男女混成、バラバラな年齢層、多種目が特徴のアドベンチャーレースは、いわば社会の縮図でもあります。レースはもちろん、事前の準備段階から総合的に人間力が試されるのです。アドベンチャーレースのキーワードは「対自然、対人間、対自分」。この3つに真摯に向き合うことで人間力が向上します。この競技は主催者の管理の及ばない大自然の中で競技を行なうため全ての危険を受け入れなければなりません。しかし、競技であるためかなりの無茶をするので当然のように自然から痛い仕打ちを受ける。そうした中で自然の偉大さや人間の小ささを思い知らされます。チームに関しても、極限の中で競技を続けるため次第に仲間を労わる余裕もなくなり、そのうちに自分の本性がさらけ出されてお互いにぶつかり合います。しかし、ぶつかり合いながらも一つの目標に向けて折り合いを付けなければなりません。「人とぶつかり、己を知る」。普段の社会生活にはない濃い人間関係を体験することになる絶好の環境を与えてくれるのが自然です。「人間が学ぶものは全て自然の中にある」。私はそれをアドベンチャーレースを通して日本人に伝えたいと思っています。

アドベンチャーレーサー 田中正人